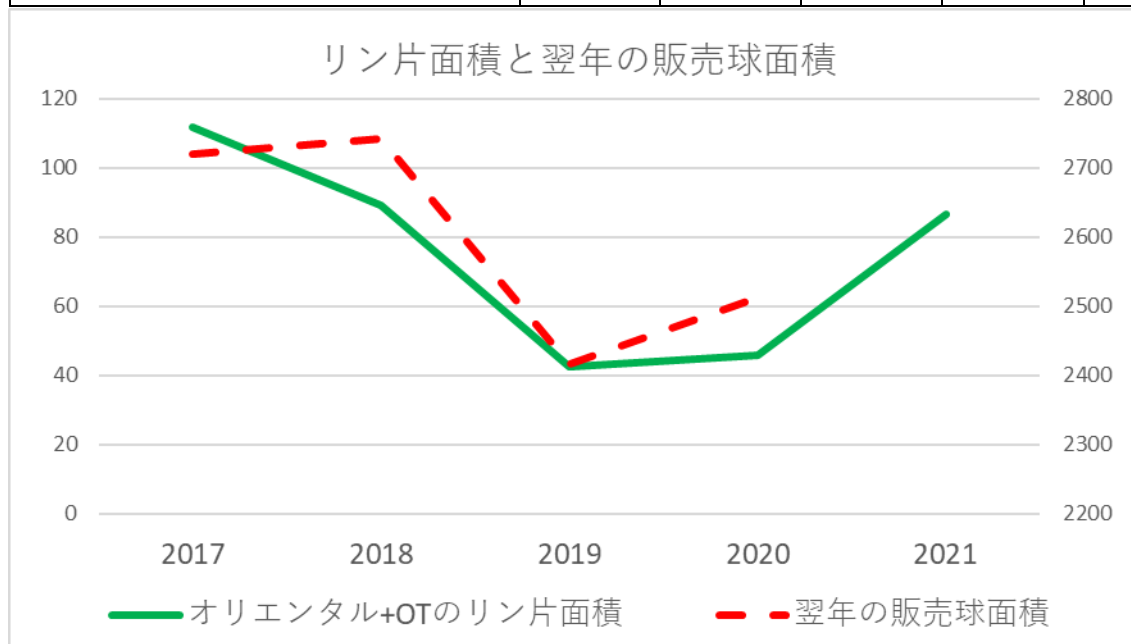


下表は、表示年のリン片面積(左軸)と、その翌年のオリエンタル+OT の販売球面積 (右軸) を表したものです。(下線部は 2021 年速報値)

2020 年 (太字) : リン片面積 45.93Ha から種球が生産され、翌年の 21 年オランダ産販売球面積 (1 年+2 年) が 2512.96Ha になったという表の見方になります。リン片面積×指数=翌年の販売球面積 とはなりません、エクセルが描いたグラフには傾向や球根生産者の意欲が伺えます。

(Ha)	2017	2018	2019	2020	2021
オリエンタル+OT のリン片面積	111.88	89.00	42.42	45.93	<u>86.36</u>
翌年の販売球面積 (1 年+2 年)	2719.91	2741.58	2415.65	2512.96	??



②オランダ産新球の入荷状況について

下記、植物防疫統計の通り、2 月末までの日本全体の輸入球数は前年比 87%で、特にオリエンタル OT が多くなる 1-2 月の減少が目立ちます。弊社では平年と特に大きな変更はなく、前年比 102.65%と順調に入荷しております。

オランダ産	20 年産	21 年産	前年比
12 月	626,000	2,360,600	377%
1 月	7,998,450	7,125,275	89%
2 月	14,195,596	10,442,956	74%
合計(12 月~2 月)	22,820,046	19,928,831	87%

ここ数年の国際輸送の混乱の中で、安定した輸入・物流を維持できておりますのは、皆様の変わらぬお取引と生産計画 (予定納品月情報)、又、輸出会社の理解と協力のお陰です。今後とも、安定した効率の良い輸送を心がけてまいります。